

MITSUBISHI

三菱食器洗い乾燥機

形名

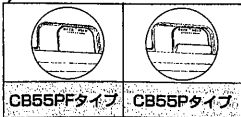
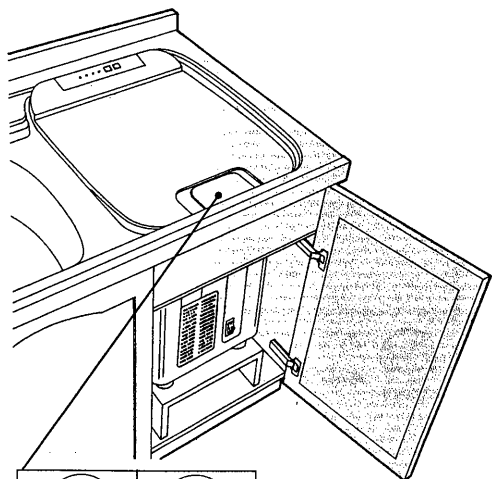
EW-CB55P (100V機種)
(給湯(水)タイプ)

EW-CB55PF (100V機種)
(給湯(水)タイプ)

取扱説明書

保証書つき

保証書は、この取扱説明書の23ページについていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。



- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 添付別紙の「三菱電機お客さま相談窓口一覧表」は、大切に保存してください。

お客様用

この製品は家庭用です。
業務用としての使用は避けてください。

もくじ	
●安全のために必ずお守りください	2
・入れてはいけないもの	5
●各部のなまえ	6
●操作部のなまえとはたらき	8
●使いかた	10
●食器を洗うとき(標準・念入りコース)	12
●食器を予洗・乾燥をするとき(予洗・乾燥コース)	13
●所要時間のめやす	14
●食器の入れかた	15
●食器の入れかたのポイント	16
●いろいろな食器のセット例	17
●お手入れ	18
●こんなときは	20
・仕上がりが悪い時は	20
・停電(ブレーカーが落ちたとき)	20
・凍結・断水したときは	20
・修理を依頼される前に	21
・こんな表示が出たら	21
●保証とアフターサービス	22
●三菱食器洗い乾燥機保証書	23

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

	警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■図記号の意味は次の通りです。

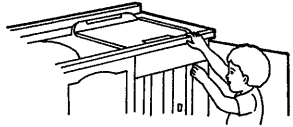
	絶対に行わないでください。		必ず指示に従い、行なってください。
	絶対に分解・修理・改造はしないでください。		必ずアース線を接続してください。
	絶対に触れないでください。		必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	絶対に火気に近づけないでください。		感電注意 (本体表示)
	絶対に水をかけないでください。		高温注意 (本体表示)

警告	
 改造はしない お客様ご自身で、分解・修理しない ●火災・感電・けがの原因になります。	 食器の取出し・残さいフィルター等の掃除・お手入れは運転終了後30分以上過ぎてから行う ●やけどをする恐れがあります。
 洗浄槽内に水(お湯)を入れない ●感電や電気部品の故障の原因になります。	 水につけたり、水をかけたりしない ●感電や火災の原因になります。
 火気や揮発性の引火物は近づけない 火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの引火物を近づけない。 ●変形・火災の原因になります。	 運転中や運転終了後30分間は残さいフィルターやヒーターガード等に触らない ●やけどをする恐れがあります。

安全のために必ずお守りください

警告

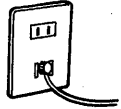
禁止 お子様だけで使わせない
●やけど・感電・けがをすることがあります。



禁止 お子様の中へ入らないように注意する
また、使用後は必ずふたを閉める
●中からふたは開きません。



アース アースを確実に取付ける
●故障・漏電のときに感電する恐れがあります。
アースの取付けは販売店にご相談ください。

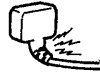


定格15A 定格15A以上のコンセントを単独で使用する
●他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

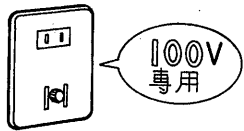


禁止 電源コードを傷つけたり破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない
また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。
●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない
●感電・ショート・発火の原因になることがあります。

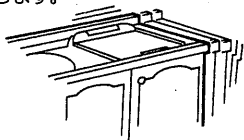


100V専用 100V専用コンセントを使用する
●火災・感電の原因になります。



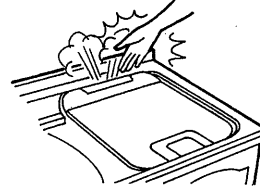
プラグを抜く 動かなくなったり、異常がある場合は事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買求めの販売店に、必ず点検・修理を依頼する
●感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

禁止 運転中は本体に衝撃を与えない
●感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

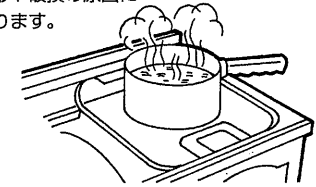


注意

排気口付近に近づかない
●湯気・温風によりやけどをすることがあります。

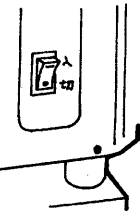


ふたに重いものや熱いものはのせない
●変形や破損の原因になります。



異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源スイッチを「切」にする

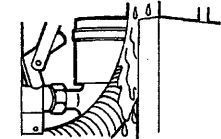
●感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。



電源を切る

水もれはしていませんか

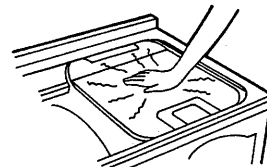
●水もれはキャビネットを破損し家屋も損傷します。接合部からの水もれがありましたら、給水用止水栓をしめお近くの販売店またはお客様ご相談窓口へご連絡ください。



止水栓閉める

運転中はふた上面に長時間触れない

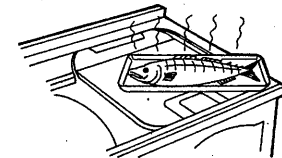
●低温やけどをすることがあります。



禁止

ふた上面に新鮮物を置いたまま運転しない

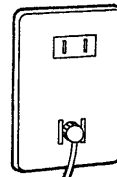
●加熱により鮮度が落ちることがあります。



禁止

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

●感電やショートして発火することがあります。

プラグを持つ

食器洗い乾燥機以外の目的に使用しない

●故障やけがなどの原因となります。

禁止

使用前

お願い

- 正しく使うために気をつけていただきたいこと。

食器洗い乾燥機専用洗剤以外は絶対に使わない

- 一般の台所用洗剤では泡が異常に発生し、故障の原因になります。



禁止

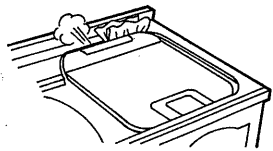


排気口はふさがない

- 乾燥仕上がりが悪くなります。



禁止

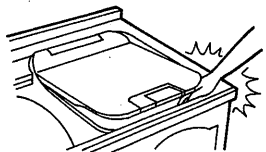


ふたに手をはさまない

- けがの原因になります。



禁止

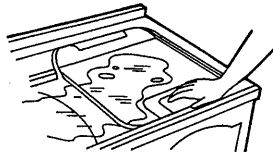


ふた上面に水が溜まった状態でふたを開かない

- 水が飛びはねる場合があります。
- 水が溜まっている場合はふき取ってください。



禁止

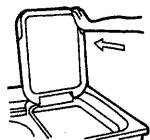


ひらいたふたに強い力を加えない

- 変形や破損の原因になります。
- ふたはゆっくり閉じて下さい。



禁止

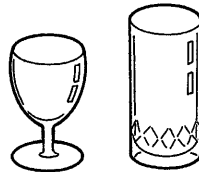


入れてはいけないもの

- ふきん、スポンジなど、食器や調理器具以外のものは入れない。

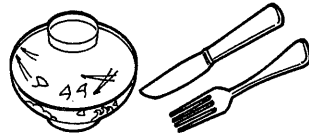
カットグラス・クリスタルグラス

- 白くにこったり、割れたりします。



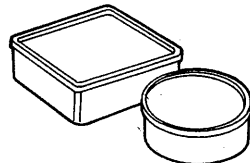
銀製・洋銀製食器、木製食器、漆器、重箱、金箔入食器、アルミ製、銅製の鍋や食器

- 変色したり、はがれたりします。



耐熱90℃以下のもの（温度表示のないもの）

- 変形します。



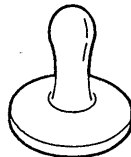
びん、とっくりなどの食器
ひびの入った食器

- 口の小さいものは中が洗えません。
- ひびの入った食器は割れることがあります。



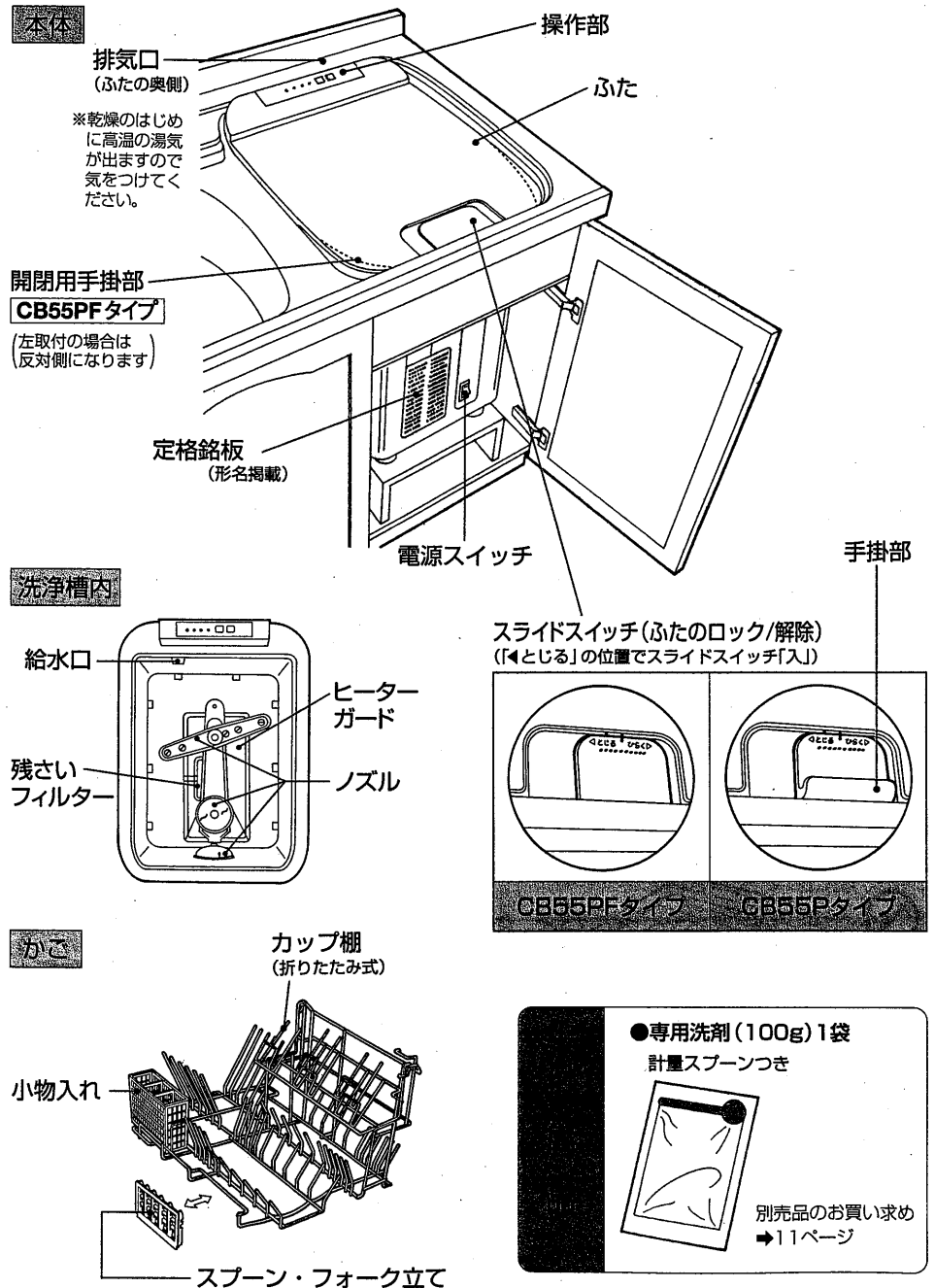
哺乳びんの乳首などの
小さくて袋状のもの

- 変形します。



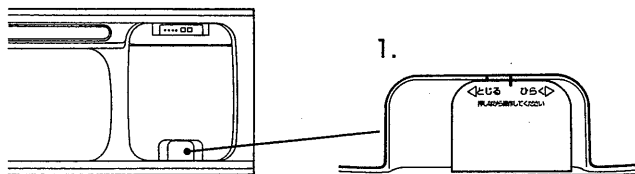
使用前の注意

各部のなまえ



●ふたのひらきかた

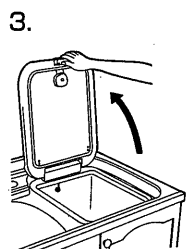
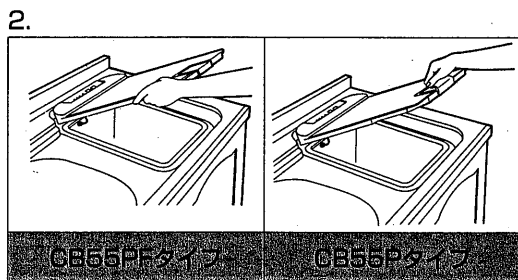
1. スライドスイッチを「ひらく」の位置にする。(スライドスイッチ「切」)
2. 手掛部を持ってふたを持ち上げる。
3. ふたをかちッと音がするまでひらいて確実にとめる。



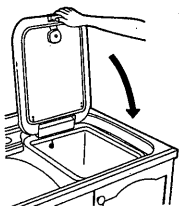
お願い

- ふたを開いたときには、確実にふたが固定するのを確認してください。思いがけず、ふたが閉じてけがをする可能性があります。

使用前

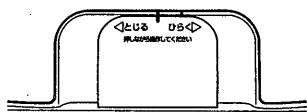


●ふたのとじかた



1. ふたとじる

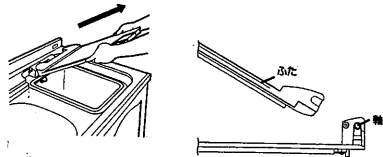
ふたをむりに閉じないでください。ゆっくり閉じるようになっています。



2. スライドスイッチを「とじる」の位置にする
(スライドスイッチ「入」)

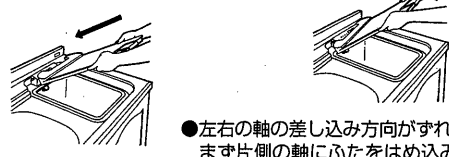
マークの位置を確実に合わせないと、運転できません。

●ふたの取りはずしかた



ふたをひらいた状態で手前にひきぬく

●ふたの取り付けかた



取りはずした時と同じ角度ではめ込む

●左右の軸の差し込み方向がずれているときは、まず片側の軸にふたをはめ込み、ふたを回転させながら反対側の軸の方向に合わせてふたをはめ込みます。

操作部のなまえとはたらき

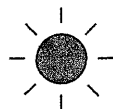
コースランプの見かた



消灯



点灯

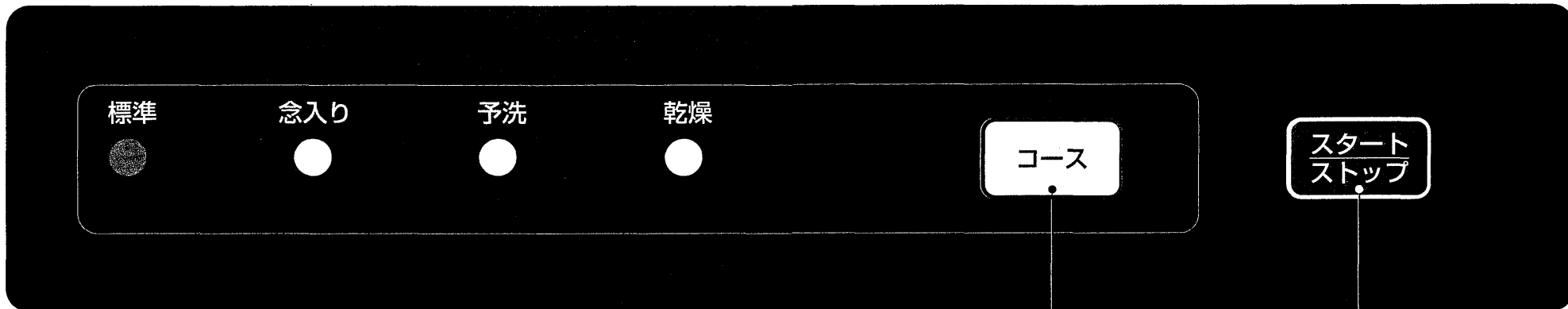


点滅

「標準」コースで運転を開始した時の表示例です。

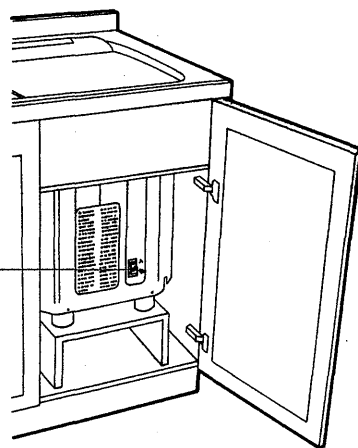
※スライドスイッチが「とじる」の位置にないと **コース**・**スタート/ストップ** は受け付けません。

ご使用前に



電源スイッチ

- 「入」にすると電源が入ります。
(電源スイッチを「入」にすると電子回路を動作させるため、約1Wの電力を消費しています。)
- 電源スイッチを「入」にしてもコースランプは点灯しません。



お願い

通常使用時には必ず電源スイッチを「入」にしておいてください。(万が一洗浄槽内に水が溜まっても自動排水機能が動きません)
長期間不在の時は、必ず電源スイッチを「切」にして食器洗い乾燥機専用止水栓を閉じてください。

コース

- コースを選ぶときに押します。
(食器の汚れ具合、洗い方に応じて選びます)
- コース**を押すごとに、ランプが点滅し **標準** → **念入り** → **予洗** の順で洗浄コースを選べます。
- コースを選んだ後3分以内に **スタート/ストップ** を押さないと、コースランプが消灯し、待機状態になります。
再度 **コース** を押し、ランプの点滅を確認して **スタート/ストップ** を押してください。

スタート/ストップ

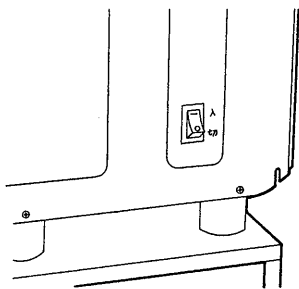
- コースを選んだ後に運転をスタートさせるときに押します。
- 運転途中では、一時停止するときに押します。
(ふたたび、スタートさせるときには、もう一度押します。)
- 一時停止で放置すると、5分毎にブザーが3回鳴り、30分後に排水して運転を取り消します。
- 洗浄中にふたを開閉すると一時停止状態となります。(ランプ点滅)
再びふたを閉めてスライドスイッチを閉じるの位置にし、**スタート/ストップ** を押すと継続運転ができます。

運転の取り消しについて

- 運転を取り消すには、**スタート/ストップ** を約2秒間押し続けます。
- ブザーが鳴って、コースランプが消えた後、1分間の排水動作をして運転を取り消します。
(水の有り無しにかかわらず排水動作後運転を取り消します。)

使いかた

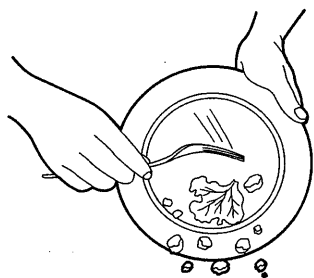
運転前の準備



- 電源スイッチを「入」にする
(電源スイッチを「入」にしても)
(コースランプは点灯しません。)

通常使用時は必ず電源スイッチを「入」にしておいてください。
(万が一洗浄槽内に水が溜まっても自動排水機能が働きません)

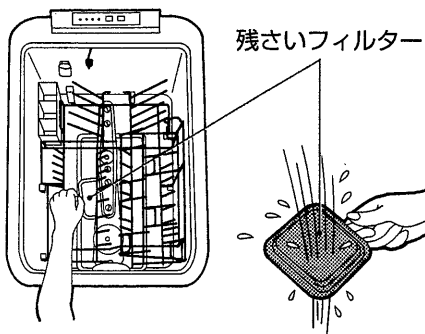
食器を入れる前に



- 1 残さいフィルターが確実にセットされているか確認する
- 2 食器の残さいや食べ残しなどを取除く
 - 魚の骨、つまようじ、輪ゴムなども取除いてください。
 - 次のようなものはあらかじめ落としてから入れてください。
 - *口紅の汚れ・グラタン・茶わん蒸しのこびりつき、鍋の焼けこげなど。
(きれいに洗えないことがあります。)
 - *ケチャップやトマトジュースの汚れ
(色うつりすることがあります。)
 - 入れてはいけないものがあります。→5ページ

使いはじめは、プラスチックなどのおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

あとしまつ



警告

残さいフィルターの掃除は、運転終了後30分以上過ぎてから行う。
(やけどをする恐れがあります)

- 1 残さいフィルターを取り出す
- 2 残さいを捨てて、洗う
 - 洗わないと目づまりして、汚れが落ちにくくなります。
- 3 残さいフィルターを元どおりセットする
 - すき間やガタつきがないようにセットする。
 - *万一、残さいフィルター以外の場所に残さいが残った場合、手で取り除いてください。

コースの選び方

●食後すぐに洗うとき ●ふつうの汚れのとき (軽い油よごれ、ごはん粒など)	標準 コース
●数時間たって洗うとき ●油污れが多いとき	念入り コース
●汚れを先に軽く落とすとき	予洗 コース
●手洗した食器を乾かすとき ●食器を温めるとき	乾燥 コース

各コースの所要時間の目安→14ページ

お願い

- 「乾燥」コースを連続で運転したときや長期間使用しなかったときは、専用洗剤を入れて「標準」コースを運転してください。(においの発生をおさえます。)
- ※長期間とはおよそ1ヵ月間です。
- ※専用洗剤は付属の計量スプーンで1杯入れてください。

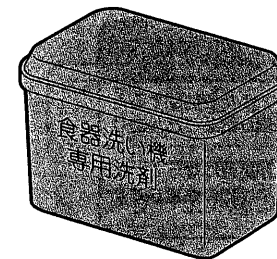
洗剤について

別売専用洗剤

必ず食器洗い機専用の洗剤をお使いください。

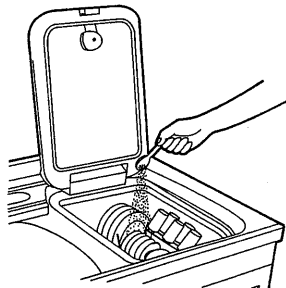
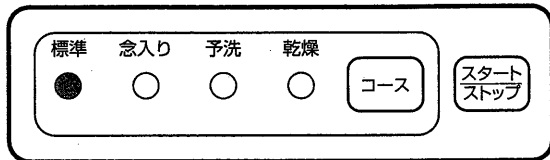
【例】「ハイウォッシュ」

食器洗い乾燥機専用洗剤を必ず使用してください。
※一般の台所洗剤では正しく動作しません。



「標準」コースの運転中の表示例です。

■標準・念入りコース
「洗い」→「すすぎ」→「乾燥」を
します。
(所要時間のめやすは14ページ)

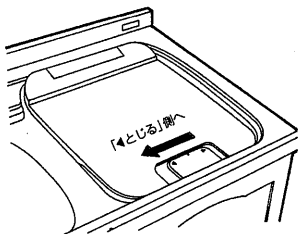


1 残さいを取り除いてから、食器をセットする
●汚れた面を手前側にする。 →15ページ

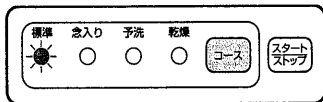
2 食器洗い乾燥機専用洗剤を入れる
●食器の量にかかわらず、専用洗剤を付属の計量スプーン2杯分(約8.0g)を入れる。
(付属以外の専用洗剤は各専用洗剤の説明書をご覧ください。)
●油污れの多いときは、専用洗剤を多めに(スプーン約2.5杯分)入れる。
●専用洗剤は、洗浄槽内にふりかけるように入れてください。



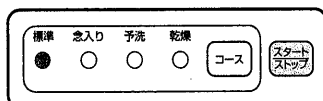
3 ふたを閉め、スライドスイッチを「とじる」の位置にする
●スライドスイッチが「とじる」の位置にないと「コース」、「スタート/ストップ」を受け付けません。



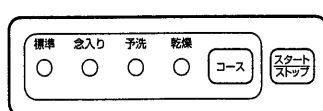
4 「コース」を押す
●ランプが点滅。
●コースの場合はもう一度「コース」を押すとランプが点滅しコースを選べます。



5 「スタート/ストップ」を押す
●ランプが点灯に変わり1分間の排水動作後、運転を開始します。



ブザーが鳴ったら
運転終了
●ランプが消灯。



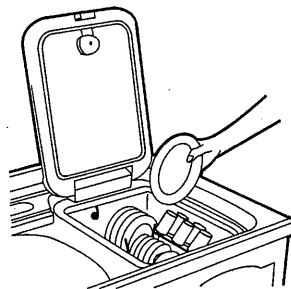
6 あとしまつをする →10ページ

コースのとりけしについて →9ページ

お願い
●洗浄中にふたを開けると水滴が飛び散ることがあります。洗浄水が高温になっていますのでやけどに注意してください。

■予洗・乾燥コース
「予洗」→「すすぎ」をします。
('洗い」「乾燥」はしません。)
「乾燥」乾燥をします。
('洗い」「すすぎ」はしません。)
(所要時間のめやすは14ページ)

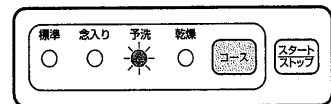
お願い
●「予洗」後は、「すすぎ」か「乾燥」コースで洗いなおしてください。



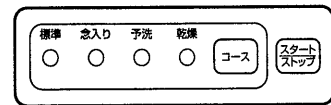
1 残さいを取り除いてから、食器をセットする
●洗剤は入れない →15ページ

2 ふたを閉め、スライドスイッチを「とじる」の位置にする
●ハンドルが「とじる」の位置にないと「コース」、「スタート/ストップ」を受け付けません。

3 「コース」を押し、「予洗」を選ぶ
●ランプが点滅。



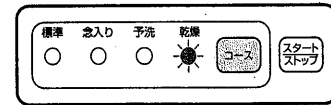
4 「スタート/ストップ」を押す
●ランプが点灯に変わり1分間の排水動作後、運転を開始します。



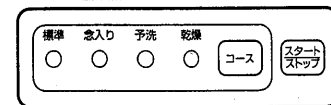
1 きれいに洗った食器をセットする
●洗剤は入れない →15ページ

2 ふたを閉め、スライドスイッチを「とじる」の位置にする
●スライドスイッチが「とじる」の位置にないと「コース」、「スタート/ストップ」を受け付けません。

3 「コース」を押し、「乾燥」を選ぶ
●ランプが点滅。



4 「スタート/ストップ」を押す
●ランプが点灯に変わり1分間の排水動作後、運転を開始します。



お知らせ
●乾燥中や乾燥後に、食器に残った水滴がヒーターの上にとれて「ジュッ」(蒸発音)や湯気が出ることがあります。異常ではありませんのでそのままお使いください。

使
い
か
た

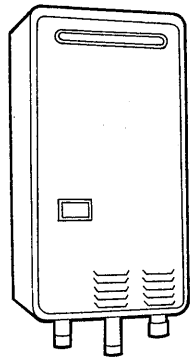
所要時間のめやす

運転コース	洗い (分)	所要時間の内訳				乾燥 (分)	所要時間
		1	2	3	4(加熱)		
標準	約20	4	3	3	約11	30	約71分
念入り	約30	4	3	3	約11	50	約101分
予洗		4	3				7分
乾燥						51	51分

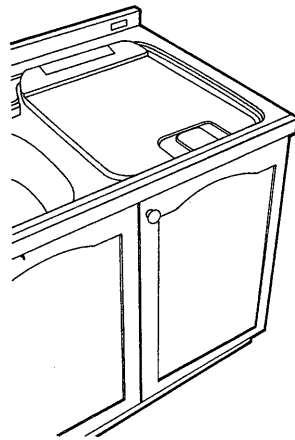
- 上表は水圧0.3MPa (3kgf/cm²)、給湯60℃ (本体の近くまで60℃のお湯がきている場合)、室温20℃の所要時間です。(水圧、水温、室温により変わります)
- 水圧および水温が低い場合には所要時間が長くなります。
- 洗い、すすぎ(加熱)は洗浄水をヒーターで加熱します。
- 20℃の給水使用の場合、**標準** **念入り** コースにおいて上記より所要時間が約35分長くなります。

お願い

- 給湯器をご使用の場合は、70℃以下の温度に調節してください。



70℃
以下

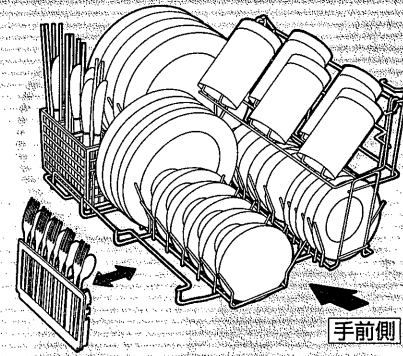


注意

- 給湯接続の際は、給湯温度が70℃以下の温度に調節してください。
- 給湯温度が70℃以上の場合は、市販のミキシングバルブを必ず接続してください。
- 改築などで給湯器を変更する場合は、給湯温度をご確認ください。

食器の入れかた

標準的なセット例(約5人用)



- かごを洗浄槽内に入れたまま食器をセットします。
- お使いの食器の形状によっては、所定の場所に入らない場合があります。
- 食器を入れる手順は矢印の方向からセットしてください。

- 大皿(直径27cmまで).....5点
 - 中皿(直径18cmまで).....5点
 - 小皿(直径11cmまで).....5点
 - 茶わん.....5点
 - 吸物わん.....5点
 - コップまたは湯のみ(高さ11cmまで).....5点
 - 小物(はし、フォーク、スプーン、ナイフ).....各5点
- 30点

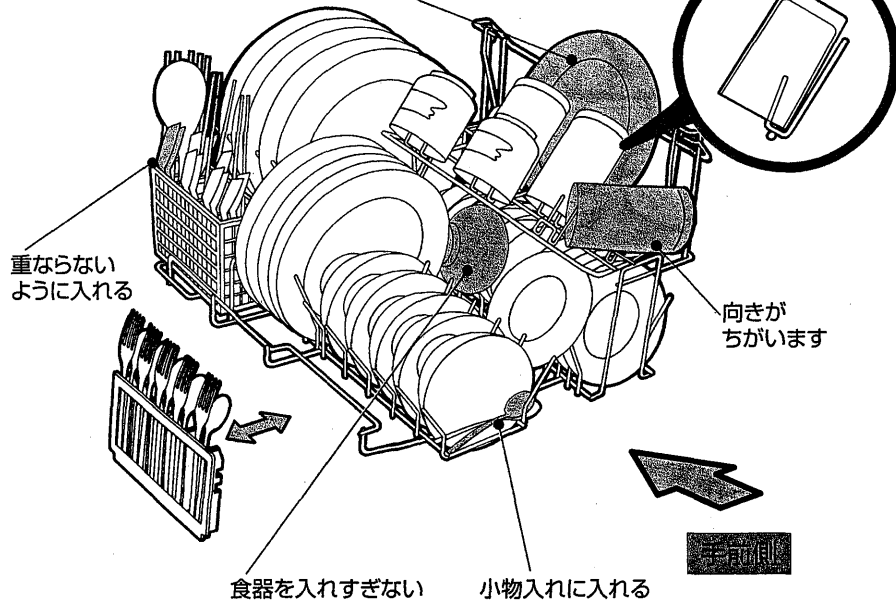
1 小皿を入れる	2 吸物わん 茶わん}を入れる	3 中皿を入れる
4 大皿を入れる	5 コップ または 湯のみ}を入れる	6 はし・ナイフ・スプーン等 (汚れた方を上向きに)を入れる。

※1~4は、カップ棚を上げてセットします。

食器の入れかたのポイント

入れかたのポイント

かごからはみ出さない
(ふたを閉めると当たります。)

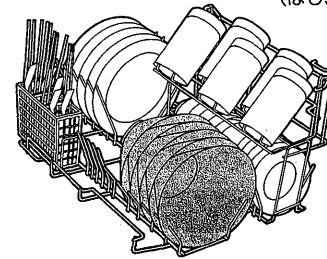


1. 食器どうしの間をあける
(重なっている部分は洗えません。)
2. 食器の内面を手前側に向ける
(汚れた面を手前側にします。)
3. 小さいものから順に手前から並べる
(ノズルの水流をふさがないため。)
4. かごからはみ出さないようにする
(特にさいばし、おたまなどノズルに当たらないようにします。)
5. コップなどは下向きにする
(上向きにすると乾燥しません。)
6. 食器を入れすぎない
(洗いがりが悪くなります。)
7. 軽い食器は飛ばないようにする
(弁当箱の仕切りなどは小物入れに入れる。)

いろいろな食器のセット例

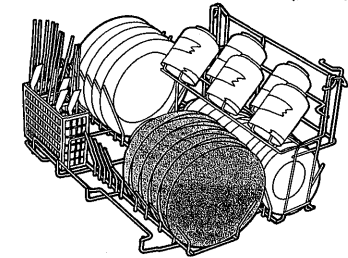
ラーメンの場合

ラーメン鉢5点
(直径20cm高さ8cm)
茶わん…5点
中皿…5点
小皿…5点
コップ…5点
小物…各5点
(はし、レンゲ)



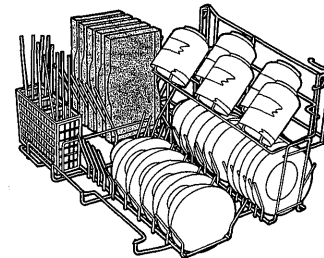
どんぶり物の場合

どんぶり…5点
(直径20cm高さ8cm)
吸物わん…5点
中皿…5点
小皿…5点
湯のみ…5点
小物…各5点
(はし、レンゲ)



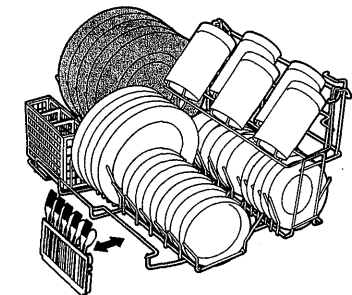
和食器の場合

茶わん…5点
吸物わん…5点
角皿…5点
小皿…5点
湯のみ…5点
小物…各5点
(はし)



カレーの場合

カレー皿…5点
サラダ鉢…5点
中皿…5点
小皿…5点
コップ…5点
小物…各5点
(フォーク、スプーン)



使いかた

お手入れ (月に1回程度)

必ず電源スイッチを「切」にしてください。

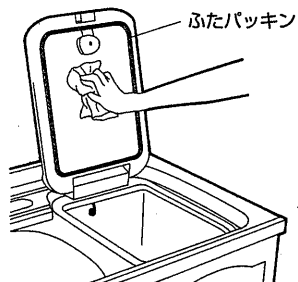


警告

お願い

- 金属タワシなどのかたいものでこすらないでください。(傷の原因)
- シンナー、ベンジン、クレンザー、アルコールなどでふかないでください。(変形の原因)
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

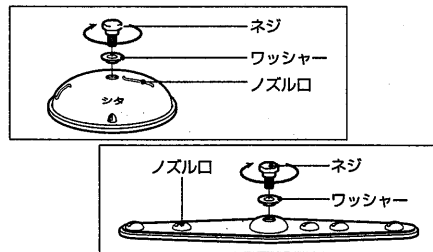
洗浄槽内・ふたの内面・かご



かたく絞った布でふく

- ふたパッキンに、汚れや残さいなどが付着すると、水もれの原因になるので、取り除いてください。
- 汚れのひどいときや、かごが黄ばんだときは、食器を入れずに専用洗剤を付属の計量スプーン1杯分入れ、**コース**で空運転してください。
- 洗浄槽の周りに汚れや残さいがあるとにおいの原因になるので取り除いてください。

ノズル (3コ)



取りはずして水洗いする

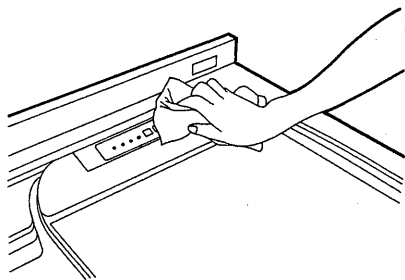
(ノズル口がつかると洗浄が悪くなります。)

1. ネジをはずし、ノズルとワッシャーをはずす。
(時計方向(右回し)に、ネジを回してください。)
 2. ノズル(ノズル口)を水洗いする。
 3. 元どおりに取付ける。
(反時計方向(左回し)に、ネジを回してください。)
- ※取り付け後、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。

操作部

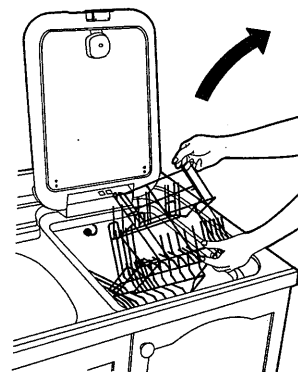
かたく絞った布でふく

- 汚れがひどいときは、中性洗剤をしみ込ませた布でふいてください。



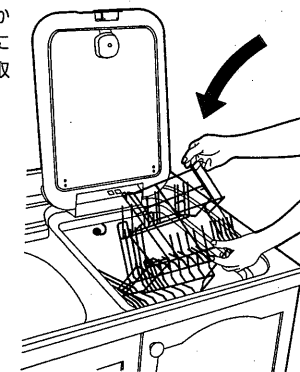
かご

取りはずしかた



- 洗浄槽にぶつからないように斜めにして取り出します。

取り付けかた



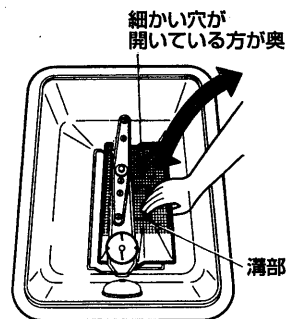
- 洗浄槽にぶつからないように斜めにして入れます。

●小物入れ、スプーン・フォーク立てをはずしてから、かごをはずしてください。

ヒーターガード

取りはずしかた

溝部を持って引き上げます。
(取り付けは逆手順です。)



- 汚れた場合は、かご及び残さいフィルターをとりはずし、左図の要領でヒーターガードをはずし汚れを取り除いてください。

セットした時にすき間やがたつきがあると残さいの集まりが悪くなります。

ミキシングバルブ

ミキシングバルブをご使用の場合

- ご使用のミキシングバルブによっては定期的なストレーナーの清掃をする必要があります。清掃方法につきましてはシステムキッチンメーカーにお問い合わせください。

ご参考

こんなときは

●仕上がりが悪いときは

洗い上がりが悪い

洗えていないものがある

- 食器の汚れた面が上向きや、ノズルと逆方向になっていませんか。
- 食器は重なっていませんか。
- 小物や食器が、かごからはみ出して、ノズルの回転を止めていませんか。
- ノズルの水流をさまたげていませんか。

食器が黄ばんだり、黒ずんでいる

- 茶しぶや、水に含まれている鉄分等のためです。
- ときどき食器をスポンジでこすり洗いしてください。

その他洗い上がりが悪いとき

- 食器のこげつきや、こびりついた汚れは落としましたか。
 - 残さいフィルターが目づまりしていませんか。
 - 専用洗剤を入れましたか。
 - 専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。
 - ノズル口、ヒーターガードは目づまりしていませんか。
- 18ページ

乾燥仕上がりが悪い

食器（特にガラス）に薄い水滴のあとが残る

- 水に含まれているミネラル分のためで、洗剤やすすぎ不足によるものではありません。

食器の糸底部に水が残る

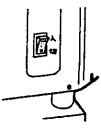
- 食器の形状やセットのしかたによっては運転終了後に水滴が若干残ることがあります。

洗浄槽内に水滴が残る ふたを開けたときに水滴が落ちる

- 乾燥状態によっては、洗浄槽内や、ふたの内側に水滴が残ることがあります。

●停電（ブレーカーが落ちたとき）・凍結・断水したときは

停電



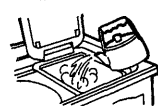
1 電源スイッチを「切」にする。

2 停電が回復したら
はじめから操作をやり直す。

凍結

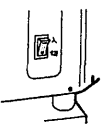
1 電源スイッチを「切」にし、洗浄槽内に約70℃の温水を約3L入れて約60～90分放置し解凍する。

70℃



2 解凍後、電源スイッチを「入」にして運転ができることを確認する。

断水



使用中に断水した場合
● 電源スイッチを「切」にする。

断水が回復してから使用する場合
● 他の蛇口から、にごった水を流してから運転を再開する。

●修理などを依頼される前に

使用中に異常がありましたら取扱説明書をよくお読みの上、次の点をお調べください。

症状	原因	対処方法
運転しない	● 停電していませんか。	→ 20ページ
	● ふたを開め、スライドスイッチが「とじる」の位置になっていませんか。	● ふたを閉じてスライドスイッチを「とじる」の位置にしてください。
	● 電源スイッチを「入」にしていますか。	● 電源スイッチを「入」にしてください。
ふたから水が漏れる	● 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。	● 原因を調べ、電流ヒューズを交換または、ブレーカーを「入」にしてください。
	● ふたの取り付けは、確実ですか。	● ふたを確実に取付けてください。 → 7ページ

●こんな表示が出たら

■ ご使用中に次のようなランプ表示がでたら、扉を開け、電源スイッチを「切」にしたうえで、次の点をお調べになってください。

■ お調べになった後、「対処方法」にもとずいて処置・操作してください。

※ 処置・操作を行ってもランプ表示が止まらない場合は、電源を「切」にし、食器洗い乾燥機の給水止水栓を閉めたうえで、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ランプ表示	故障要因	原因	対処方法
E1	一般洗剤使用(液体洗剤)による泡の異常発生	● 一般洗剤(液体洗剤)を使用しませんでしたか。 ● 洗浄槽内に泡が異常に発生していませんか。	① 約10分後、電源スイッチを「入」にする。 ② ランプ点滅が消えれば修理不要です。 ③ 専用洗剤を使用し標準コースで洗いなおす。
E2	給水されていない	● 食器洗い乾燥機の給水止水栓が閉まっていますか。 ● 断水していませんか。	① 食器洗い乾燥機の給水止水栓を開く。 ② 他の水道蛇口を開き断水を確認する。 ③ 電源スイッチを「入」にしたとき、ランプ点滅が消えれば修理不要です。
E3	排水されていない	● 洗浄槽に水が残っていませんか。 ● 食器の乾きが悪くありませんか。	① 洗浄槽に水が残っているとき、食器の乾きが悪いときは修理が必要です。 ※ お買い上げの販売店にご連絡ください。
E4	シャワー等により、洗浄槽内へ直接水を投入	● 洗浄槽内に直接4リットル以上の水を入れませんでしたか。	① 約1分後、電源スイッチを「入」にする。 ② ランプの点滅が消えれば修理不要です。
E5	施工不良または、機内の水漏れ	● 食器洗い乾燥機本体外周部に水漏れがありませんか。	① 修理が必要です。 ※ 食器洗い乾燥機の給水止水栓を必ず閉めたうえで、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

■保証書(取扱説明書の23ページについて)

- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのと、大切に保管してください。

●保証期間●

お買い上げ日から、1年です。
ただし、一般家庭用以外に使用される場合は除きます。

■補修用性能部品の最低保有期間

- 当社はこの食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造切り後、最低6年保有しています。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるときは

- 「こんなときは」(20~21ページ)にしたがってお調べください。なお不具合があるときは、必ず電源スイッチを「切」にしてからお近くのサービスセンターにご連絡ください。

- ◎保証期間中は
 - 修理に際しては、保証書をご提示ください。
 - 保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

- ◎保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

- ◎廃棄処分について
廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

●ご連絡いただきたい内容●

1. 品名 食器洗い乾燥機
2. 形名 EW-CB55P
EW-CB55PF
3. お買い上げ日(年 月 日)
4. 故障の状況(できるだけ具体的に)
5. ご住所(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

●仕様

形名	EW-CB55P EW-CB55PF	使用水量	約19L
電圧	交流100V	水道水圧	0.03~1MPa (0.3~10kgf/cm ²)
周波数	50Hz/60Hz共用	洗浄方式	回転/スル噴射式
定格電流	50Hz...9.3A 60Hz...9.6A	すすぎ方式(標準コース)	ためすぎ...4回(給排水4回) (水3回、湯1回)
消費電力	洗浄モーター	50Hz 125W 60Hz 160W	乾燥方式
	ヒーター	800W	
	最大消費電力	50Hz 925W 60Hz 960W	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①加熱すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ
外形寸法	本体部	幅408.4mm×奥行566mm×高さ536.5mm	収納容量
	ふた部	幅404mm×奥行525mm×高さ63.6mm (ふた開時の高さ、約557mm)	
質量	25kg(ふた、操作パネル含む)		

三菱食器洗い乾燥機保証書

食器洗い乾燥機

形名	EW-CB55P EW-CB55PF	出張
保証期間	1年間	※お買い上げ日 年 月 日
※お客様	ご住所 〒□□□□□□□□	
	お名前	様 TEL ()
※販売店	住所	TEL ()
	店名	TEL ()

本保証書は、本書記載の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で、お買い上げの日から上記の期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。

●本書の※印欄に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買い上げの販売店にお申出ください。

●本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

無料修理規定

1.保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示ください。

2.贈呈品等で本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、別紙(同梱)一覧表のお近くの「三菱電機お客さま相談窓口」へご相談ください。

3.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (イ)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
- (ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
- (ハ)火災・地震・風水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
- (ニ)本書のご提示がない場合。
- (ホ)本書にお客様名、お買い上げ日・販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き替えられた場合。
- (ヘ)一般家庭用以外(業務用の長時間使用、車庫、船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。

修理内容	年月日	修理内容	担当者

◎この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別紙(同梱)一覧表のお近くの「三菱電機お客さま相談窓口」へご相談ください。

◎保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間につきましては保証とアフターサービスの項をご覧ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社 〒369-1295 埼玉県大里郡花園町小前田1728-1
TEL (048) 584-1231

愛情点検



★長年ご使用の 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、
食器洗い乾燥機の点検を！ 故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような
症状は
ありませんか

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 水もれする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため
必ず販売店にご相談く
ださい。